

# I 調査の概要



## I 調査の概要

### 1. 調査の目的

区政全般に対し、区民の意識や意向、区の施策に対する満足度等を捉え、現基本計画の成果指標である区民満足度の平成27年度時点における数値を捕捉するとともに、平成28年度を初年度とする新たな基本計画を策定するための基礎資料とすることを目的としています。

### 2. 調査の実施方法

- (1) 調査地域 板橋区全域
- (2) 調査対象 板橋区に居住する満20歳以上の一般区民
- (3) 調査対象者数 3,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から層化二段無作為抽出（板橋、常盤台、志村、赤塚、高島平の5地域ごとの登録人口規模で3,000人を按分抽出）
- (5) 調査方法 郵送で調査票を配布し、郵送による返信またはインターネット上に設置した回答専用Webページの入力
- (6) 調査期間 平成27年4月15日（水）～5月1日（金）
- (7) 調査実施機関 株式会社エスピー研

### 3. 回収結果

配布数	有効回収数		有効回収率
3,000	郵 送	1,175	39.2%
	インターネット	121	4.0%
	計	1,296	43.2%

※前回（平成25年9月）調査（郵送配布・郵送回収）有効回収率45.1%

### 4. 調査項目

- (1) 属性
- (2) 区での住み心地
- (3) 「めざすまちの姿」に対する満足度
- (4) 今後の行政サービスと負担のあり方
- (5) 生産年齢人口の定住化を促すための成長戦略
- (6) 板橋区職員に期待する能力・資質
- (7) 地域コミュニティ、区民参加等

## 5. 地域区分

地域名	対象地域
①板橋地域	板橋・熊野・仲宿・仲町・富士見地域センター管内
②常盤台地域	大谷口・常盤台・桜川地域センター管内
③志村地域	清水・志村坂上・中台・前野地域センター管内
④赤塚地域	下赤塚・成増・徳丸地域センター管内
⑤高島平地域	蓮根・舟渡・高島平地域センター管内



## 6. 本報告書を読むにあたって

- (1) 図表中のnとは、回答者総数（または該当質問での該当者数）のことです。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入してあります。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- (3) 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出しました。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によって語句を短縮・簡略化しています。
- (5) 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめています。

## (6) 標本誤差

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことを言います。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なりますが、その誤差を数学的に計算することが可能です。

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数（n）、②回答の比率（P）によって誤差幅が異なります。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

$\left[ \begin{array}{l} N = \text{母集団数（板橋区の20歳以上の人口）} \\ n = \text{比率算出の基数（回答者数）} \\ P = \text{回答の比率（\%）} \end{array} \right.$

今回の調査結果の標本誤差は以下のようになっています。

回答比率(P) n	10%又は 90%程度	20%又は 80%程度	30%又は 70%程度	40%又は 60%程度	50%程度
1,296	± 1.67	± 2.22	± 2.55	± 2.72	± 2.78
1,000	± 1.90	± 2.53	± 2.89	± 3.09	± 3.16
700	± 2.27	± 3.02	± 3.46	± 3.70	± 3.78
500	± 2.68	± 3.58	± 4.09	± 4.38	± 4.47
300	± 3.46	± 4.62	± 5.28	± 5.65	± 5.77

※この表の計算式の信頼度は95%です。

### ●この表の見方

問2の回答者数が1,296人で、板橋区は「住みやすい」と回答した割合が41.0%であった場合、「その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.72以内（38.28%～43.72%）である」とみることができます。ただし、この表の計算式の信頼度は95%なので、この推定は95%の確率で正しいことになります。（5%の確率で、38.28%～43.72%の範囲を超える）

つまり、問2で板橋区は「住みやすい」と回答する割合は、100回同じ調査をした場合、95回の確率で「38.28%～43.72%（41%±2.72%）」内となると言えます。

